2026年度　学習院大学史学会例会

令和から見る昭和

ー昭和100年の節目に際してー

主催：学習院大学史学会
共催：学習院大学文学会



日時：2026年12月5日（土）

講演者：古川隆久（ふるかわ　たかひさ）氏
（日本大学文理学部教授）

開場：14時30分
講演・質疑：15時～17時
会場：西5号館302教室

参加無料
予約不要

〈お問い合わせ〉
〒171-8588東京都豊島区目白1-5-1
学習院大学文学部史学科研究室内　学習院大学史学会
【MAIL】reikai.gakushuin.1847@gmail.com　（例会担当：田邉隼斗）

2026年は、1926年に昭和と改元されてからちょうど100年の節目にあたります。今回の例会では、昭和史研究の第一人者である古川隆久氏をお招きして、昭和という時代が令和の日本社会に与えた影響やその意義についてご講演いただきます。

当日スケジュール

14:30　開場
15:00～15:05　開会の挨拶
15:05～16:20　古川氏ご講演
16:20～16:30　休憩
16:30～17:00　質疑応答
閉会の挨拶

終了後、懇親会開催予定

【懇親会参加方法】

下記の申込フォームより
11月21日(土)までにお申し込みください。
※当日のご参加も承っております。

申込フォーム　https://forms.gle/LUUC4HRH7M6nNMeM8



【大学までのご案内】
最寄駅
JR山手線「目白駅」
（改札より西門まで徒歩30秒）
東京メトロ副都心線「雑司が谷駅」
（改札より正門まで徒歩7分）